

# 伊豆あやめ座 - 華の宴 -

伊豆長岡見番 (伊豆長岡芸能事業協同組合)

☎ 055-947-1355 (10:00 ~ 17:00)

今年は装いも新たに、伊豆長岡芸妓連の舞台公演を開催します。  
今までの芸妓まつりとはひと味もふた味も違う、艶やかな踊りをぜひご覧ください。

とき / 2月25日(土)、26日(日)  
第1部 12:15 ~ 13:30 (開場 11:30)  
第2部 15:00 ~ 16:15 (開場 14:15)  
ところ / 葦山時代劇場 大ホール  
チケット / 指定席 3,000円 自由席 2,500円  
※伊豆長岡見番で1月4日(水)から販売

出店 (大ホールロビー)  
・お茶席 (抹茶・菓子付き)  
※事前予約、各公演限定 30杯  
・温泉まんじゅうの詰め合わせ販売  
・まゆ玉飾り、つるし飾り雛の特別展示



## 図書館だより

### 今月のおすすめ ~アスリート魂~

トップアスリートたちは、どのように考え、行動しているのか。年初めの目標設定にあたり参考にしてみては。



『「勝つ」ための思考法』  
武豊 (著)

「天才」と呼ばれる陰には、人知れぬ「努力」と独特の「考え方」があった。超一流騎手による、プレッシャーへの対処法、「負け」の捉え方。腐らず、妬まずに。いいときも、おごらずに。 【葦山】



『一日一日、強くなる』  
伊調馨 (著)

オリンピック4連覇のレスリングの選手が、折りに触れて発した言葉の数々。自らを奮い立たせ、壁を乗り越える決意、支えてくれる人への感謝、道を究める覚悟など。そして勇気をもった家族・恩師・仲間の言葉。 【中央】

### ■館内整理日って何？

毎月最終金曜日は、中央図書館も葦山図書館も館内整理日のためお休みです。開館中に行くと、利用者のみなさんご迷惑になるような作業をこの日に行います。本棚の整理や本の点検などのほか、図書館システムの調整なども行う図書館のメンテナンス作業日です。



図書館カレンダー  
モバイル版QRコード

### ■1月のおはなし会

※いずれも土曜日

中央図書館 14日 11:00 ~

葦山図書館 14日、28日 14:00 ~

あやめ会館 21日 10:30 ~

1月の休館日  
中央図書館 1日(日・祝) ~ 4日(水・9日(月・祝)、16日(月)、23日(月) 27日(金)、30日(月) : 18日(水)、25日(水)、27日(金)  
葦山図書館 1日(日・祝) ~ 4日(水・9日(月・祝) 11日(水)、23日(月) 27日(金)、30日(月) : 18日(水)、25日(水)、27日(金)

図書館ホームページ <http://www.izunokuni.library-town.com/> ☎ 中央図書館 ☎ 0558-76-5566

# 文化財通信

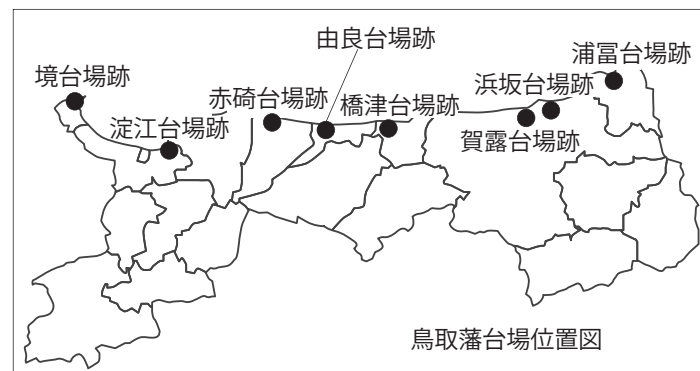
その139

## 幕末鳥取藩の挑戦 由良台場

市役所文化財課

☎ 055-948-1428

葦山反射炉が、品川台場に配備する鉄製大砲の鑄造を目的として造られたことは、ご存じの人も多いでしょう。それと同じように、前号(文化財通信その138)で紹介した六尾反射炉は、鳥取藩が築造した台場の配備砲を鑄造するために造られました。  
東西100km以上におよぶ海岸線を防備するため、幕末期に鳥取藩が築造した台場は、8基にものぼりました(注1)。このうち、鳥取県北栄町にある由良台場を含む6基の台場跡が、「鳥取藩台場跡」として国の史跡に指定されています。  
由良台場は、鳥取藩の台場の中で最も早く、元治元年(1864)に完成しました。その築造を指揮したのは、六尾反射炉を造った武信潤太郎。資金面を担ったのは、同じく六尾反射炉建設の際に費用の多くを献金



した、大庄屋武信佐五衛門。工事にあったのは、延べ7万5千人ともいわれる地元の村人たちでした。  
由良台場もまた、六尾反射炉と同様、民間の力によって築き上げられたのです。完成した由良台場には、六尾反射炉で鑄造された鉄製大砲4門が配備されました。  
由良台場の特徴は、美しく幾何学的な形状にあります。真上から見ると、正八角形を二分した形で、長軸12.5m、短軸8m、面積は約8,000㎡。この形は、品川台場や函館の五稜郭と同じく西洋の築城法に基づいたものであり、武信潤太郎がその設計思想をよく理解していたことが分かります。  
完成後の由良台場



現在の由良台場1 (北栄町教育委員会提供)



現在の由良台場2 (北栄町教育委員会提供)

は、他の台場とともに鳥取藩の海防体制の一翼を担いましたが、実戦を経験することなく明治維新を迎えました。その後は、軍事施設としての役割を終え、幕末鳥取藩の近代化への挑戦を物語る遺跡として、今日まで継承されています。また、地元北栄町の人々にとっては、遠足で訪れたり、運動会などのイベントを行ったりする広場として親しまれている場所でもあります。由良台場は、人々の憩いの場として、町を代表するランドマークとして今に生かされています。

(注1) 浦富台場(岩美町・史跡)・浜坂台場(鳥取市)・賀露台場(鳥取市)・橋津台場(湯梨浜町・史跡)・由良台場(北栄町・史跡)・赤碕台場(琴浦町・史跡)・淀江台場(米子市・史跡)・境台場(境港市・史跡)